

令和5年度 まちの予算

ともに成長し、活力あるまちづくりを目指す『市民共感成長予算』
予算総額 789億4,859万3千円（特別会計、企業会計を含む。対前年度比4.5%増）

詳しくは市ホームページで

今年度の各会計別の予算書や予算の概要は、市ホームページや市情報公開コーナー（本庁舎1階、総合支所1階）でもご覧いただけます。

問 財政課 TEL (36)5750・FAX (32)3237・HP 24714

市民の皆さんから納得と共感をいただき、ともに成長し活力あるまちづくりを目指す『市民共感成長予算』と位置づけ、「子ども・子育て支援」、「活力ある地方創り」、「GX・DX推進」、「安心安全な生活基盤の強化」をキーワードにバランスよく配分しました。

また、「物価高克服・経済再生実現のための総合経済対策」にかかる令和4年度国の補正予算（第2号）と歩調を合わせるため、令和5年度当初予算は令和4年度の12月以降の補正予算と連動した『16か月予算』としました。

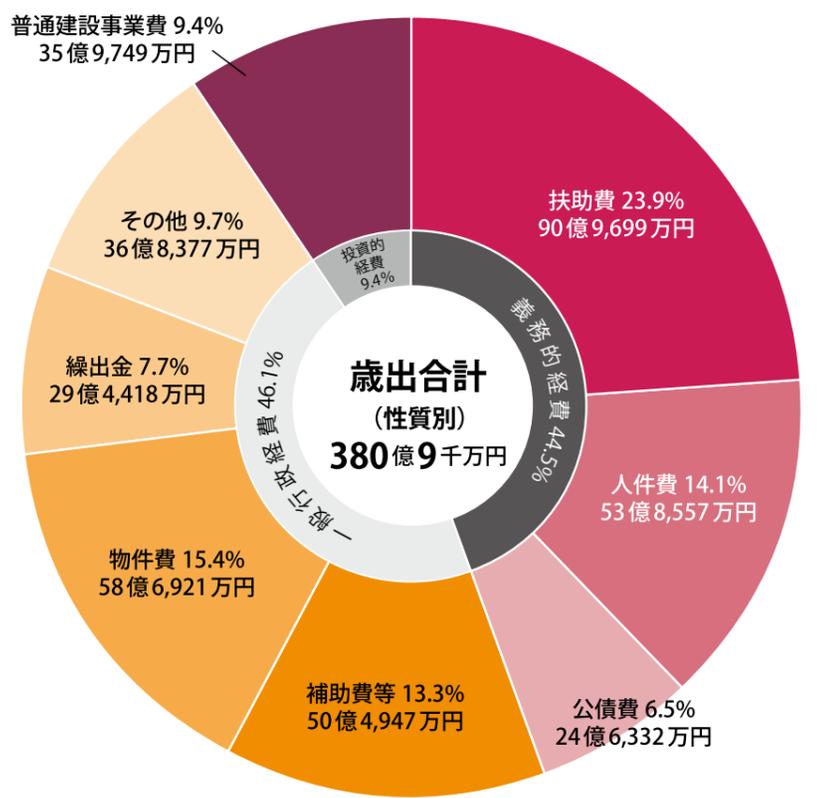
一般会計予算は対前年度比6.3%（22億5千万円）増の380億9千万円

歳出予算

義務的経費は、子ども医療費の対象拡大や障がい福祉サービスをはじめとする社会保障関係費の自然増など扶助費の増加により、全体で前年度比約2.2億円の増額としました。

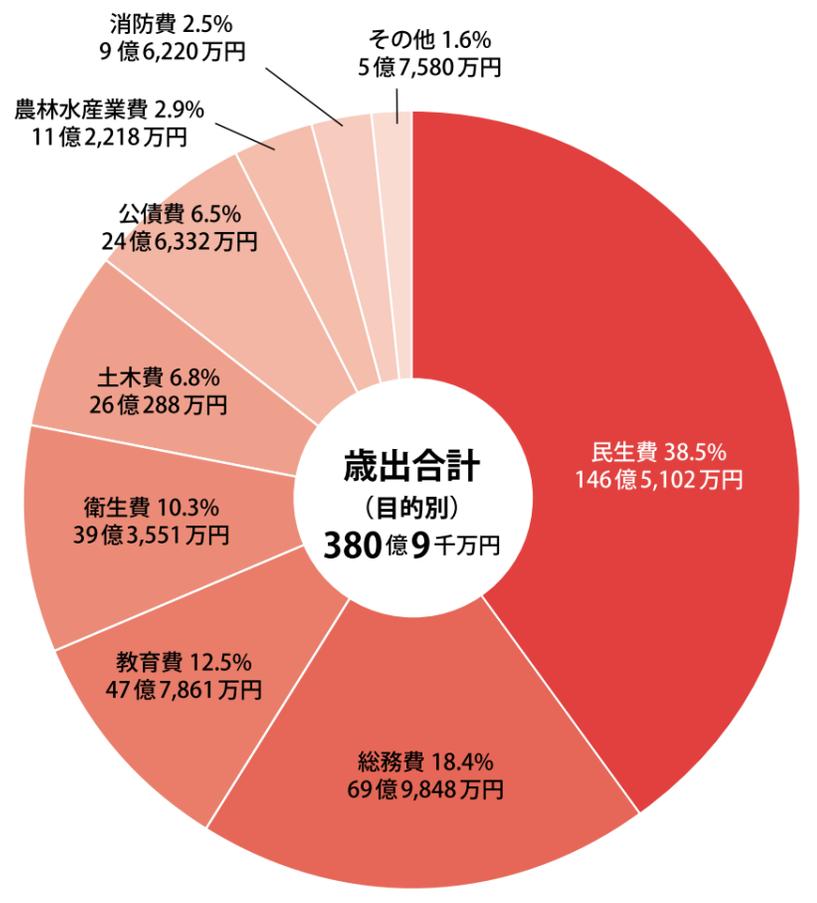
一般行政経費は、放課後児童クラブ数の増加や国営日野川地区土地改良事業の完了による補助費等の増加、水道事業会計建設改良費の負担軽減を目的とした繰出金の増加などにより、全体で前年度比約9.7億円の増額としました。

投資的経費は、第79回国民スポーツ大会に向けた野球場の改修や安土コミュニティエリア整備事業の用地購入費、文化会館整備事業の継続などにより、前年度比約10.6億円の増額としました。



用語の説明

- 義務的経費
支出することが制度的に義務づけられている人件費、扶助費、公債費の3つの経費
- 一般行政経費
すべての行政事務にかかる経費から、義務的経費、投資的経費を除いた経費
- 投資的経費
道路や学校の建設などの社会資本整備などで、支出の効果が長期にわたる経費
- 扶助費
福祉医療や生活保護費、保育所や障がい者福祉などに必要な経費
- 公債費
市の借入金返済のための経費
- 物件費
光熱水費、消耗品費などの消費的経費
- 繰出金
国民健康保険などの特別会計や、水道事業などの企業会計へ繰り出す経費
- 普通建設事業費
道路や学校などの建設事業に必要な経費
- 民生費
子育て支援や高齢者、障がい者福祉などに必要な経費
- 衛生費
健康増進や疾病予防、環境保全などに必要な経費

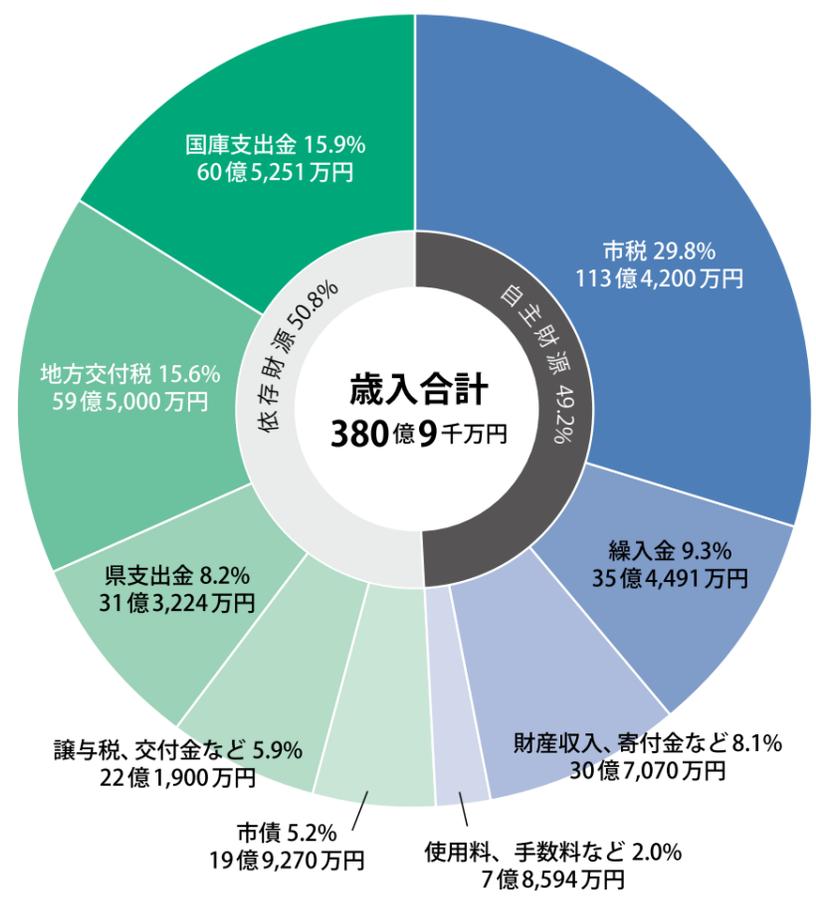


歳入予算

市税は、新築家屋増による固定資産税の増加などを見込み、全体で前年度比約2.4億円の増額としました。

国庫支出金では、社会保障関係経費の自然増や、第79回国民スポーツ大会に向けた運動公園野球場改修の本格化などにより、前年度比約3.2億円の増額としました。また、地方交付税と臨時財政対策債は、国の地方財政計画を踏まえ、地方交付税を前年度比約4.5億円の増額、臨時財政対策債を約3億円の減額としました。市債は、運動公園野球場改修や安土コミュニティエリア整備事業の用地購入などにより、前年度比約8億円の増額としました。

繰入金は、これまで確保してきた基金を活用して必要な財源投資を実行しつつ、一般財源不足に対応するため、財政調整基金を前年度比約1.2億円の増額としました。



産業・観光振興

活力ある地方創り

リフォーム工事に対する補助

5,500万円(商工労政課)



地域の活性化や雇用の創出を目的として、市内事業者を利用してリフォームを実施する市民に対し、対象となる工事費の補助を行います。



都市基盤整備

安心安全な生活基盤の強化

安土コミュニティエリアの整備

3億1,105万円(安土教育施設等整備推進室)

安土小学校、地域防災センター(コミュニティセンター)、消防分団詰所、放課後児童クラブの一体整備に向けて、必要な用地の取得と地質調査を実施します。

安心安全な生活基盤の強化

地域に密着した移動手段の確保

1,000万円(交通政策課)



従来の公共交通手段やあかこんバスの利用が困難な人の移動手段の確保に向けて、小学校区を単位とした実証実験を行います。

安心安全な生活基盤の強化

風水害時の水防対策

3,172万円(管理調整課)



風水害時に民間の気象会社から本市に特化した気象情報を得ることで、速やかな人員配備や情報提供を行います。

また、安土の地下歩道に冠水警告装置を設置するなどの安全対策を行います。

◀冠水警告装置
設置予定箇所の1つ

地域自治・行政経営

新しい市庁舎の整備

67億6,070万円(市庁舎整備推進室)

【債務負担行為(令和6年度~8年度)】



入札を中止した庁舎整備の事業費を見直し、入札・契約を経て実施設計に着手します。

GX・DX推進

書かない窓口の実施

3,597万円(市民課)



窓口での申請書記入の負担軽減や待ち時間を短縮するため、マイナンバーカードなどの身分証明書を利用した申請書自動作成システムの導入を行います。

令和5年度

主な事業

「近江八幡市第1次総合計画」に掲げられた6つの基本目標に沿った重要テーマごとに、主な事業をご紹介します。

※担当課名は令和5年3月時点の名称を掲載しています。

アイコンの説明



「ふるさと応援寄附金活用事業」
全国の皆さんからいただいた、ふるさと納税を活用した事業

教育・人づくり

子ども・子育て支援

子ども医療費無償化の対象拡大

2億6,622万円(保険年金課)



子ども医療費無償化の対象を小・中学生の子どもに加え、令和5年4月診療分から高校生世代の子どもまで拡大します。

子ども・子育て支援

使用済みおむつの園処理費用の補助

211万円(幼児課)



保護者や保育士の負担を軽減するため、民間保育所などに対して、使用済みおむつの処理を各園で実施する費用の補助を行います。

活力ある地方創り

国民スポーツ大会に向けた施設整備

14億1,186万円(国スポ・障スポ推進課)

野球場完成イメージ



第79回国民スポーツ大会開催に向け、運動公園野球場の改修(令和5・6年度)やあづちマリエートの改修を行います。

福祉・医療・人権

帯状疱疹ワクチンの接種費用を一部助成

1,225万円(健康推進課)



帯状疱疹の発症率の低減・重症化を予防し、健康寿命を延ばすため、50歳以上で接種を希望する市民を対象に、帯状疱疹ワクチンの接種費用の一部助成を行います。(県内初)



環境・歴史・文化

安心安全な生活基盤の強化

水道管の更新や耐震化などへの出資

1億5,070万円(財政課)

水道事業の管路更新や耐震化などの建設事業費の負担軽減を目的として、一般会計から出資金の繰り出しを行います。

活力ある地方創り

自治会などに自走式草刈り機の貸出支援

300万円(環境課)



自治会などの環境美化推進活動で、作業時間の短縮や負担軽減などを目的として、自走式草刈り機の貸し出しを行います。